

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年3月30日

【会社名】 キヤノン電子株式会社

【英訳名】 CANON ELECTRONICS INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役会長 酒 巻 久

【本店の所在の場所】 埼玉県秩父市下影森1248番地

【電話番号】 0494-23-3111（代表）

【事務連絡者氏名】 専務取締役 石 塚 巧

【最寄りの連絡場所】 キヤノン電子株式会社

【電話番号】 03-6910-4111（代表）

【事務連絡者氏名】 専務取締役 石 塚 巧

【縦覧に供する場所】 キヤノン電子株式会社東京本社
(東京都港区芝公園三丁目5番10号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

2022年3月29日開催の当社第83期定時株主総会（以下「本総会」という。）において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 本総会が開催された年月日

2022年3月29日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の配当の件

株主に対する剰余金の配当に関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき金25円

配当総額 金1,021,519,250円

剰余金の配当が効力を生ずる日

2022年3月30日

第2号議案 定款一部変更の件

「会社法の一部を改正する法律」（令和元年法律第70号）により、株主総会資料の電子提供制度が新設され、同制度を定める改正会社法の規定が2022年9月1日に施行されることから、同制度の導入に備えるため、所要の変更を行う。

第3号議案 取締役11名選任の件

取締役として、酒巻 久、橋元 健、石塚 巧、周 耀民、内山 毅、植竹利雄、大北浩之、戸苅利和、前川 篤、杉本和行、近藤智洋の各氏を選任する。

第4号議案 監査役1名選任の件

監査役として、林 潤一郎氏を選任する。

第5号議案 取締役賞与支給の件

当期末時点の社外取締役を除く取締役6名に対し、取締役賞与総額63,900,000円を支給する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

決議事項	賛成数(個)	反対数(個)	棄権数(個)	賛成率(%)	決議結果
第1号議案	348,438	581	1,452	99.83	可決
第2号議案	348,857	162	1,452	99.95	可決
第3号議案					
酒巻 久	312,852	36,166	1,453	89.64	可決
橋元 健	319,273	29,745	1,453	91.48	可決
石塚 巧	337,262	11,756	1,453	96.63	可決
周 耀民	337,250	11,768	1,453	96.63	可決
内山 毅	337,265	11,753	1,453	96.63	可決
植竹 利雄	337,265	11,753	1,453	96.63	可決
大北 浩之	337,062	11,956	1,453	96.57	可決
戸苅 利和	337,295	11,723	1,453	96.64	可決
前川 篤	332,500	16,518	1,453	95.27	可決
杉本 和行	337,527	11,491	1,453	96.71	可決
近藤 智洋	337,640	11,378	1,453	96.74	可決
第4号議案	340,927	8,032	1,512	97.68	可決
第5号議案	344,080	4,937	1,454	98.59	可決

- (注) 1. 各議案の賛成数、反対数および棄権数は、本総会前日までの事前行使分に当日出席の株主から賛否に関して確認できたものを加算しています。
2. 各議案の賛成率は、出席株主の議決権数(本総会前日までの事前行使分と当日出席分を合計したものを)を分母とし、本総会前日までの事前行使分に当日出席の株主から賛成が確認できた分を加算したものを分子として算出しています。
3. 各議案の可決要件は次のとおりです。
- ・第1号議案および第5号議案は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成です。
 - ・第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の三分の一以上を有する株主の出席および出席した当該株主の議決権の三分の二以上の賛成です。
 - ・第3号議案および第4号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の三分の一以上を有する株主の出席および出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。

(4) 議決権の数に本総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分および当日出席の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対および棄権の確認ができていない議決権数は加算していません。